

10月

平成27年(2015)

那覇市ボランティア・市民活動センター情報

発行:社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会 〒901-0115 那覇市金城3-5-4
TEL.098-857-7766 FAX.098-857-6052 (e-mail)info@nahasyakakyo.org (http)www.nahasyakyo.org

ボランティアセンターだより

ボランティア募集

ボランティアに希望する方は、ボランティアセンターまでご連絡ください。

☎098-857-7766

情報の見方 ▶ ①活動内容 ②日時 ③場所 ④駐車場 ⑤人数 ⑥条件 ⑦備考

1 かなぐすく地域福祉まつり お手伝いボランティア募集

第8回かなぐすく地域福祉まつりが那覇市総合福祉センターで今年も開催されます。当日のお手伝いをしてくれるボランティアを募集しています。

- ①舞台係・駐車場係・スタンプラリー案内係・その他各企画の準備や片付け
- ②11月7日(土)9時～17時
- ③施設内外(那覇市金城3-5-4)
- ⑤30名 ⑥高校生以上
- ⑦・昼食あり(但し終日可能な方)
- ・動きやすい服装と着替え



2 金魚Cafeボランティア募集

認知症の方を介護している方、介護経験者、認知症に関心のある方など、同じ悩みをもつ仲間が集まって、金魚に癒されながら日々の思いを一緒に話し合う場、金魚Caféのお手伝いボランティアを募集しています。

- ①職員のお手伝い
- ②毎月第2土曜日 14時～16時
- ③那覇市鏡原



3 芸達者なボランティア募集

これから年末に向けて那覇市内の施設やデイサービスでは敬老会、お誕生日会、忘年会などいろいろな催しものが増えてきます。我こそは…と一芸を披露して頂ける方を探しています。芸達者な個人ボランティア・ボランティア団体を募集しています。

ボランティア募集 那覇市母子保健推進員養成講座の受講生募集

母子保健推進員は、妊産婦や乳幼児のいる家庭の訪問や各種母子保健事業をとおして、地域の母子(親子)の良き相談相手となり、市民と行政のパイプ役としての役割を担っている、地域の身近なボランティアです。

- 場所/会場=那覇市保健センター(那覇西高校隣り)
- 開催日時=11月2日、6日、9日(全3回)・13時30分～16時30分
- 講座内容=子育て支援から見えてくる子育ての現状、活動紹介ほか
- 対象=那覇市在住の方で、子育て支援に関心があり、養成講座を受講後、母子保健推進員としてボランティア活動ができる方
- 募集人員=30人
- 受講料=無料
- 申込期間=平成27年10月5日(月)～10月30日(金)
- 申込先=那覇市保健センター ☎858-1456 担当:富銘、上地

お問い合わせ先

那覇市保健センター☎858-1456 担当者指名:富銘、上地

ボランティアBOX取組団体(9月受付団体)

※順不同

1	石嶺ハイツ自治会	5	福の木診療所
2	株式会社グリーンツールセンター	6	大蔵会自治会
3	株式会社沖縄ファミリーマート	7	株式会社国建
4	那覇西民踊福祉サークル		





44ヶ所目

ふれあい・いきいきサロン 「おしゃべりサロンゆくいどうくる」開所式

去る8月16日、小禄泉原自治会にて「おしゃべりサロンゆくいどうくる」の開所式が行われました。

小禄泉原自治会では、ふれあいデイサービスやわんから塾など様々な活動がありますが、お一人住まいの高齢者も増えてきていることから、「食」を通して皆で交流を深めたいという話があり、サロンの開所に至りました。

開所式では、自治会長の西銘会長から、「地域から孤立死をださないために、サロンやふれデイを通して、住民同士が交流し、互いに見守りができる関係を大切にしていきたい」との話がありました。



▲サロンの懇談の様子

また、サロン代表の上原苗子さんからは、「手伝うボランティアだけでなく、食べるボランティアがあっても良い。ちょボラの気持ちで参加者が増えていったら良いな。」とこれからのサロン活動への意気込みを語られていました。

地域の方々の手作りのお食事は、くーぶいりちーや漬物、中華スープなど温かいご飯でどれも美味しく、お孫さんと一緒に参加されていた方も、皆さん食事をしながら会話も弾んでいました。これから、おしゃべりサロンゆくいどうくるが地域の拠り所として、集えるところになることを願っています。

【活動日】 日時：毎月第3日曜日 正午～午後2時 場所：小禄泉原自治会集会所

ふれあい・いきいきサロン 「サロンおはよう会」

首里崎山町自治会(大城昌周自治会長)では、ふれあい・いきいきサロン「サロンおはよう」(代表 儀間朝厚)の開所式が行われました。平成22年頃より活動開始し、毎週月曜日から土曜日(午前6時30分から午後8時頃)に、60代～80代の男性を中心に、NHK全国一斉ラジオ体操やストレッチ体操の健康づくりと地域交流を含めたひきこもり防止、地域の情報交換の場となっている。また、崎山町本通りの清掃活動や花壇への水遣り、子ども達の登校時の立哨活動や安全パトロールも会員同士で行っている。崎山町以外の赤田町や金城町、鳥堀町などからも参加しておられるので、興味がある方は是非、ご一緒に体を動かしてみませんか?



ふれあい・いきいきサロン 「ゆんたくチャイナサロン」

首里赤田町自治会(佐和田健治自治会長)では、ふれあい・いきいきサロン「ゆんたくチャイナサロン」(代表 同自治会長)の開所式が行われました。若狭沿岸の大型クルーズ船の来航や今年7月から沖縄-福州との新航路拡大により、沖縄を訪れる中国人観光客(台湾、香港を含む)の増加により、首里城周辺を観光する中国人(台湾、香港など)が数多く見かけられ、沖縄観光の一端を担う取り組み並びに「赤田のみるくウンケー」の路次楽(るじがく)の構成で、ピーララー(つおな)伝統行事演奏者の継承育成として沖縄観光に貢献できる地域づくりに取り組んでいる。



サロン開催日：毎週日曜日 午前10時～午後11時『中国語赤田教室』
// 午前11時～午後12時『路次楽練習友の会』
対象者：赤田町住民
場所：赤田クラブ(首里赤田町公民館)

地区担当コーデ

★地域をつなぐ「地区担当コーディネーター」とは★

地域における支援を必要とする人々の生活圏において、制度の狭間にある要援護者等の見守り・発見、相談から必要なサービスへのつなぎなど等、セーフティネット機能の体制づくり、福祉関係機関や地域住民参画への福祉のまちづくりコーディネートをを行います。

高齢者と子ども達を見守る 若狭2丁目自治会地域見守り隊が結成されました。

9月13日(日)、新たな地域見守り隊が結成されました。若狭2丁目自治会(会長上原廣保様)では、これまでも個別のケースについて、民生児童委員(那覇第二民児協 会長 吉川盛之様)や那覇市地域包括支援センター若狭(管理者 山城 望様)と連携し、見守り活動に取り組んできました。今回の結成式を契機に高齢者だけでなく、子ども達の見守りができる取り組みを目指します。結成式において上原会長から「最近、新聞が溜まっていて、確認したところ亡くなっていることが確認された。」と報告があり、安否確認の取り組みが必要な状況がすぐ身近にもあることが共有されました。



▲写真右から社協の仲里会長・若狭2丁目自治会上原会長・饒平名副会長

与儀小3年生と『真和志にこここ会』の交流会開催!!

去った9月8日、与儀小3年生の総合学習の一環で、ふれあいデイサービス「真和志にこここ会」参加者と3年生児童56名の交流会が開催されました。

交流会では、子どもたちから歌のプレゼントやふれデイのレク支援員の指導の元、全員で「世界に一つだけの花」の曲に合わせて手話ダンスをしました。その後グループに分かれ、子どもたちが自分たちで考えた質問をして、参加者とゆんたく(おしゃべり)を楽しみました。

子どもたちからは、「小さいころどんな遊びをしていましたか?」「兄弟は何人いますか?」

「戦争の体験を教えてください」などの質問が飛び交い、約20分のゆんたくでしたが、子どもたちからは、もっと話したい!!時間が足りない!!との声が聞かれ、真和志にこここ会の参加者と楽しい交流になったようです。

最後は、子どもたち一人ひとりが参加者と握手して別れ、参加者からも子どもたちとのゆんたくがとても楽しかった!と満面の笑みが見られました。



NPO 法人手話ダンス YOU&I (めぐみ)

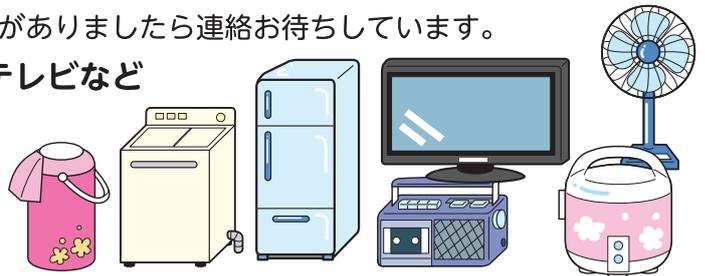
第19回高校生ボランティア活動「肝清祭」が8月5日(水)～7日(金)に実施されました。「肝清祭」で作詞:松兼功・作曲:後藤真吉さんの“絆”を手話で歌いたいのので手話を教えて欲しいと泊高校ボランティア部から相談があり、NPO法人手話ダンスYOU&I(めぐみ)を紹介しました。団体より下里さんと呉屋さんが熱心に高校生に手話ソングを指導して頂き「肝清祭」も無事成功したそうです。ありがとうございました。今後手話ソングがたくさんのお学生さんに興味を持っていただけないですね。



生活家電用品の提供のお願い

みなさんのお家で使っていない生活家電用品はありませんか？
母子支援施設さくらでは、自立を目標に生活している母子家庭の方々の支援をしています。
新しい生活のステップとして提供して頂ける家電製品がありましたら連絡お待ちしております。
・冷蔵庫・炊飯ジャー・電気ポット・電子レンジ・テレビなど

お問い合わせ先 母子支援施設さくら 事務局 平良
電話：886-7018



助成金の
案内

沖縄県生命保険協会 「元気シニア応援団体に対する助成活動」

高齢者の健康管理・増進、自立支援、生きがいづくり等の活動を行っている団体に対し、活動に必要な資金を助成。

1. 地域の高齢者を対象とした健康管理・増進、自立支援、生きがいづくり等の活動
2. 助成金額 1団体あたり上限額15万円(助成総額最大500万円) / 全国
3. 提出期間 平成27年9月2日(水)～10月31日(土)当日消印有効
4. 提出書類等助成金申請書の請求は直接生命保険協会へ問い合わせして下さい。

生命保険協会 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル3階
電話03-3286-2643 FAX03-3286-2730
詳細はホームページにて <http://www.seiho.or.jp/>



お気軽に
お問い合わせ
ください。

那覇市ボランティア・市民活動センター

☎098-857-7766

〒901-0155 那覇市金城3丁目5番地の4
(那覇市総合福祉センター)

E-mail naha-vc@nahashakyo.org

FAX.098-857-6052

